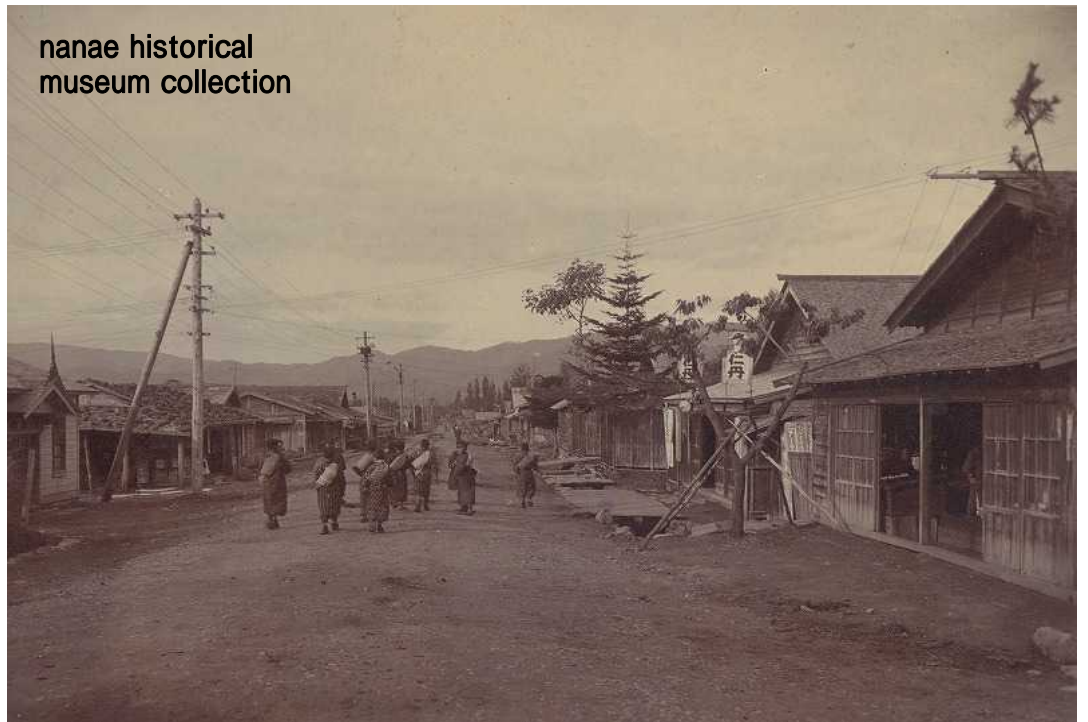


# Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより

第30号

nanae historical  
museum collection



## ななえ古写真物語

VOL. 30

### ある下校風景

～国道5号の昔～

大正時代

本町 地域センター付近

七飯町を縦断する国道5号は、明治5年に開拓使が開削した後、町の発展と共にその姿を少しずつ変えながら、現在に至っています。沿道に植栽されているアカマツが荘厳な景色を見せる一方で、交通緩和などの理由から函館新道が新設されましたが、依然、七飯町の生活にとって主要な道路であることは変わりありません。

さて、そんな国道5号の大正時代の姿を撮影したのが上の写真です。当然のことながらまだ舗装はされておらず、沿道に軒を連ねる家々も木造平屋が多く、中には「仁丹」の看板が掲げられていたり、最近では見なくなった屋根に石を並べた家がみられるなど、街並み全体が少し雑然としながらも、どこことなく温かみがあり、古き良き時代のイメージを感じ取ることができます。

また、背後に写っている山並みから、この写真は現在の本町にある地域センター付近から大沼方面に向かって撮影されたものと考えられますが、現在と異なり、沿道に赤松並木が見られないのは、本町から函館方面にかけて植栽されたものと、大沼方面のものは、植栽時期が異なることを示しています。（大沼方面の赤松並木は、昭和時代の植栽といわれている）

さらに道路の中央には、当時の七重小学校児童と考えられる男の子たちが下校している様子が伺えます。ななめかけで荷物を背負い、下駄をはき、着物を着た男の子たちは、横に並んで歩いています。現在では、自動車の往来が多いため、こういった様子が信じられませんが、逆に、のびのびとした雰囲気うらやましくも思えます。

道路に沿って立ち並ぶ木製の電信柱も時代を感じさせます。特に本町付近では、国営の試験農場である「七重官園」があったこともあり、明治12年1月には電信が（電気を使って送受信する通信手段）普及し、国道5号沿いに電信柱が立ち並んだといえますし、大正中頃には電灯の普及が多くなったといえます。昔ながらのランプでの生活から電気へ代わるなど、少しずつ新しい文化が一般家庭に浸透するようになったのもこの頃だと思われます。

こういった写真を見ていると、確かに、現在の生活はモノに恵まれ便利だと言えますが、その反面で、おおらかさや人情のようなものが少なくなっているのではないかと感じることもあります。今回は、そんな深いことまで考えてしまった一枚の紹介でした。

## 9日

春の探鳥会を開催しました。集合時間が朝の6時半という早さにもかかわらず、今回は48名の方々が参加してくださいました！

野鳥の先生方3名を講師に招いて、3班に分かれ大沼森林公園周辺を散策してまわりました。各班によって見ることでできた鳥の種類は異なりますが、あわせて約50種の野鳥を見ることができました。中には、この時期に見るのは難しいとされるオジロワシを見たという班も！天気もよく、探鳥会が終了する頃には暑いほどでした。



## 16日

今年度で2回目の開催となる観桜会。今年は、町内外からたくさんの方にご参加いただきました。

「桜守」の浅利政俊先生を講師に招き、本町・寿公園をスタートして歴史館までの間に咲いている、珍しい桜や桜の病気について学びました。あまり知られていないようですが、七飯町には、道内で唯一見ることが出来る丁子桜や、北海道で一番大きい江戸彼岸(枝垂桜)という桜があります。参加者の皆さんは「ここに珍しい桜があったなんて」と驚いたり、色鮮やかな満開の桜に感激したりと、笑顔の絶えない2時間半となり、改めて桜が持つ魅力を感じた一日でした。



寿公園から出発



桜の木から、松の木が生えています！



桜日和でした

## 29日

第2回目のジュニア探検クラブでは、西洋式農機具のプラウとハローを使い、畑づくりとマリーゴールドの種を植える作業をしました。プラウは、力加減がうまくいかず苦戦していましたが、コツをつかむとスムーズに進み出しました。ハローは、ハローの上に子どもが乗り、それを子どもたちで引っ張り耕しました。本来は、馬や牛に引かせて使用します。植えたマリーゴールドは、9月の草木染めで使う予定です。楽しみですね。



## 7月の予定

1	木	企画展OPEN予定
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	夜の博物館 前期講座
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	海の日
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	昆虫採集・標本作り教室(予定)
26	月	
27	火	
28	水	ジュニア探検クラブ
29	木	
30	金	
31	土	

7月の休館日はありません。

### こんな場所からパンジーが

花壇の一角に、コンクリートの隙間からひっそりと咲く「ど根性パンジー」を発見しました！残念ながら、現在は姿を消してしまいました...。(A)



### 編集後記 ~tawagoto~

少し前の話だが、小学生の頃から良く出入りしている子が高校の制服をまとい、やや大人びた声で「高校生になったぞ！」と会いに来た。子供の成長は早いというが、まさにそれである。さらに「お祝いとかないの？」といわれたので、日時を合わせて昼飯を食べに行った。その子が事業へ参加してくれていたのは小学生の時だが、以降、少しずつ成長を見る事が出来ることを思うと、何か感慨深かった。今更だが、入学おめでとう！（やまだひさし）

# Richard

~ピチャリ~

第30号

平成22年6月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp